

他市の先進事例を学ぶ

委員会の 視察報告

本市議会では、先進事例を学ぶため他の自治体などへの行政視察を行っています。視察の成果は、本市の課題解決や市への提言に生かされます。1月と2月に実施した視察のうち、次の2つの委員会の内容をお知らせします。

1/15→16

市議会だより編集委員会

委員長 連石 武則

甲府市・甲州市「議員主体の議会報づくり」

甲府市では、広報部会の6人の委員が2人でペアとなり、原稿作成担当委員として、それぞれの号の表紙や特集記事の内容などを検討していることを学びました。

甲州市では、5つの基本方針（議員による自主編集、ありのままの内容を掲載、議会情報の完全公開、読みやすく親しみやすい紙面、市民参加のソフトなコーナーづくり）を定め、これを軸に編集を行っていることを学びました。

また、市議会だよりのページ数は、甲府市では16ページ、甲州市では20ページを超えており、より多くの議会の情報を市民の皆さまにお伝えできていました。両市とも毎回工夫を凝らし、親しみやすい市議会だよりになっている点が大変参考になりました。



2/3→4

議会報告運営委員会

委員長 早川 佳行

宮崎市・下関市「議会報告会の取り組み」

宮崎市では、市民との双方向でつながるウェブサイト「みやだん」による、議会報告会の動画配信、アンケートフォームの活用などの取り組みについて学びました。報告会当日、現地に来ることができない方もオンラインで参加されており、2回の開催でオンライン参加者数は約800人でした。

下関市では、各常任委員会による関係団体との意見交換会の実施について、運営方法の具体などを学びました。意見交換会で出た意見や要望を市長に提言する活動を行っていました。

また、若い世代を含めた多くの方に参加してもらうための方法について意見交換を行いました。



読みたい
記事を教えて
ください

市議会だより アンケート

紙面向上のため、右側のQRコードを読み取ってアンケートにご協力ください。



編集後記

7月1日、福山市は市制施行110周年を迎えます。この記念すべき節目を市民の皆さまとともに迎えられることを大変うれしく思います。

今号では、3月定例会の内容に加え、市議会だより編集委員会などの行政視察報告を掲載しています。現地で先進的な取り組みに触れ、分かりやすく伝えることの大切さを改めて実感しました。視察で得た学びを今後の紙面づくりに生かし、より親しみやすく伝わる市議会だよりとなるよう努めてまいります。
(橋高行格)

表紙作品を募集しています

次号(8月発行)の
応募締切は5月25日(月)です

※市の魅力を紹介できる写真、絵画、イラストの作品です。

※作品は縦型のものに限りです。

※ご提出いただいた作品を編集委員会で審査します。なお、季節感のある作品は発行月(夏)と合わせてください。

※応募作品以外を掲載する場合もあります。



↑公募要領
はこちら

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

【ホームページアドレス】 <https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/gikai/>
【メールアドレス】 giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp

市議会 印は
こちら



※「QRコード」は(株)デンソーウェブの登録商標です。また、アクセス解析のためにCookieを使用していますが、匿名で収集されています。Cookieを無効にすることで、Cookieを用いた収集を拒否することができますので、お使いのデバイスのブラウザの設定をご確認ください。
印刷/ (株)小山オフセット印刷所 ☎084-922-0280